



長浜会
くすのき しんすけ
楠 晋典 議員

投票率向上策はどうなったか

Q 市議会議員選挙の投票率が前回よりも7・1%下がった。下落傾向ではあるが、他市の状況と比較して下げ幅が大きい本市の今回の選挙で、2時間繰上げの投票時間の影響が大きかったと思うがどうか。

A 7・1%は2522人になる。前回は18時から20時までの投票者が1196人であった。期日前が2%ほど伸びているが、繰上げの影響もあったと思う。

Q 選挙事務による費用削減（人件費）がメリットとしてあげられているが、市民の参政権はそのような予算・お金ではかられるものではない。改めてこの参政権の重要さを、市民みんなで共有したいと思うがどうか。

A 同感である。

フラワ―公園不正経理問題

Q 今の現状は？

A 第三者委員会による調査・報告が3月で終了し、任意での調査はこれ以上難しく、警察による捜査に委ねる必要があると思う。

Q まったく解決されていない中で、職員、市長、副市長へのペナルティは適切だったのか。特別職の報酬等審議会や市長会などで、この処分の妥当性を諮ることはできないのか。

A 特例的に自らの報酬を減額するために、議案を提出したに過ぎず、そのような機関に諮るものではないと思う。

Q 再発防止とともに、議会への説明義務の重さも今回の一因となっていると思う。これから求められていくことは、何事にも真摯に向き合う行政と議会の在り方である。共に問題解決についてこれからも話し合うことが重要だと思うがどうか。

A 自主事業等の責任の所在など、指定管理の在り方について見直すことも含めて、調整会議を設置することにした。早い時期に運用について協議したい。

【その他の質問項目】

◇人口減少対策

◇防災問題（高潮・高波・大雨）

◇市民の声（たしろ号・マイナンバ―カード）



庶民の会
はやしだ つとむ
林田 勉 議員

島原城築城400年記念事業

市民や企業・団体の参加での盛り上げ計画はあるのか？

Q こういう記念事業はめったになく、市民の団結や広く全国に島原の知名度アップ、島原観光の魅力を全国にアピールできるチャンスである。一般市民、企業、団体の参加・協力で盛り上げの参加事業はないのか？例えば、往時にあったであろう築城落慶の入城式での千人武将隊や騎馬隊、鉄砲隊、槍隊、農民隊などの仮装での登城イベントはどうか。

A 記念事業は歴史や文化関係にとどまらず、市民や観光客に参加してもらええるイベントを開催したい。

Q 観光客の誘客について、期間中、島原城や鯉の泳ぐまち界隈のライトアップ、商店街の水のオブジェ、宿泊施設での袴、町娘風の姿でのおもてなし等で「仕掛けて待つ観光」をすべきと思うが。

A 議員提案の意見を踏まえ、皆さんが参加できるものを考えていきたい。

Q そもそもこの島原城築城400年記念事業の「総合プロデューサー」はいるのか。

A 総合プロデューサーは設けていないが実行委員会があり、各部会から様々な意見をもらいやっていきたい。

不動産に関して市民へ新制度の周知を

Q 今後始まる改正不動産登記法とは。

A これまでは義務ではなかったが、今後は不動産の相続登記及び住所変更登記が義務づけられる。

Q 現在の島原市内の空き家の件数は。空き家対策特別措置法で、放置家屋等の特例の解除とは。

A 市内の空き家数は559戸、うち危険な状態の特定空き家は12戸。特定空き家に認定されれば、現在の固定資産税の軽減がされなくなり本来の税額となる。例えば200平方メートル以下の住宅は6分の1の課税特例がなくなり本来の税額となる。

子育て応援・新入生ランドセル支給事業、決定後の保護者等の反応はどうか？

Q 保護者等の反応、意見はどうか。

A 当初は様々な意見があったが、支給製品が決定し、周知後は品質、耐久性、デザイン等、好意的な意見を多くもらっている。

Q ランドセル支給事業の財源は。

A ふるさと納税を活用しており、ほとんど子育てにやさしいまちを寄附者に報告できればと思っている。